

## ～ 歌舞伎を支える人々 ～

## 関容子が会いたい人、第2回「中村京蔵」

歌舞伎ファンはもとより聴く人全てが納得の”容子の部屋“！

歌舞伎エッセイの先達“関容子”氏が会いたい、歌舞伎を支える一流ゲストと毎回奔放に語り尽くす珠玉のトークです。

なかむら きょうぞう  
中村京蔵

1982年に四代目中村雀右衛門に入門、中村京蔵を名乗る。1994年名題昇進。2005年伝統歌舞伎保存会会員に認定。2007年日本俳優協会賞、文化庁芸術祭舞踊部門新人賞受賞。現在、国立劇場歌舞伎俳優養成所講師。国内公演のほか、海外での歌舞伎レクチャー公演でも活動中。

「おまかせあれ～！」  
OBC『勘定奉行』のCM  
でもご活躍中♪

せき ようこ  
関容子

1958年日本女子大・国文科卒業。1981年詩人・堀口大學への聞き書き「日本の鶯」で日本エッセイスト・クラブ賞、角川短歌愛読者賞。その後歌舞伎エッセイに転じ1996年「花の脇役」で講談社エッセイ賞、2000年「芸づくし忠臣蔵」で読売文学賞、芸術選奨文部大臣賞。

2022年6月2日（木）15:30開始（15:00開場）

会場：歌舞伎座3階 花籠ホール（定員60名・要予約）

参加料：一般4,000円/会員3,000円/青少年割引1,000円

※青少年割引の対象：満12歳～26歳未満（年令確認可能な証明書をお持ちください）

## お申込み・お問合せ 《伝統文化交流協会》

HP「予約フォーム」又はメールにて下記記入の上お申込み下さい。  
【公演名(6/2容子の部屋) / お名前 / 会員番号(会員のみ)/電話番号 / 申込人数】

後日、受付確認メールにて代金振込のご案内をお送りいたします。



ホームページ: <https://www.tpac.info> Eメール: [Tpacdentobunka@icloud.com](mailto:Tpacdentobunka@icloud.com)

主催：一般社団法人伝統文化交流協会 共催：古典の日推進委員会 / 歌舞伎座サービス株式会社  
特別協力：ジャポニスム振興会

## 古典の日

『平成24年9月施行「古典の日に関する法律」により毎年11月1日が「古典の日」と制定され、国民が古典に親しみ心のよりどころになる機運が醸成されることが期待されています。』

## 新型コロナウイルス感染予防対策に関する注意事項です。必ずお読みください。

- 各自マスクをご持参の上、会場内では必ず着用をお願いいたします。
- ご来場者全員に検温と手指の消毒を実施させていただき、37.5度以上の発熱がみられる場合はご入場をお断りいたします。
- 客席は通常の約半数とさせていただきます。必ず事前予約をお願いいたします。
- 今後のウイルス感染等の状況によっては、定員数の増減や公演中止となる可能性もございます。予めご了承ください。